

平成30年度福岡市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

区分	予 算 額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による 支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 工業用水道事業収益	円 273,907,000	円 —	円 —	円 273,907,000	円 268,631,878	円 △ 5,275,122	(うち、仮受消費税及び地方消費税 17,787,357円)
第1項 営業収益	246,891,000	—	—	246,891,000	240,129,965	△ 6,761,035	
第2項 営業外収益	27,016,000	—	—	27,016,000	28,501,913	1,485,913	

支 出

区分	予 算						額				備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増 減 額	地方公営企業 法第24条第3項 の規定による 支出額	小 計	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法第26条第2項の規 定による繰越額		不 用 額
第1款 工業用水道事業費用	円 209,539,000	円 —	円 —	円 —	円 —	円 209,539,000	円 —	円 209,539,000	円 189,803,675	円 —	円 19,735,325	(うち、仮払消費税及び地方消費税 7,234,201円)
第1項 営業費用	197,427,000	—	—	—	—	197,427,000	—	197,427,000	180,100,786	—	17,326,214	
第2項 営業外費用	11,112,000	—	—	—	—	11,112,000	—	11,112,000	9,702,889	—	1,409,111	
第3項 予備費	1,000,000	—	—	—	—	1,000,000	—	1,000,000	—	—	1,000,000	(うち、仮払消費税及び地方消費税 94,406円)

(2) 資本的収入及び支出

区分	予 算					額				備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源充 当額	継続費通次繰越 額に係る財源充 当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	翌年度繰越額	
第1款 資本的収入	円 367,000,000	円 —	円 367,000,000	円 171,000,000	円 —	円 538,000,000	円 371,000,000	円 △ 167,000,000	円 —	翌年度繰越額 28,000,000円
第1項 企業債	367,000,000	—	367,000,000	171,000,000	—	538,000,000	371,000,000	△ 167,000,000	—	

支 出

区分	予 算						額					備 考		
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	
										地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	円 452,939,000	円 —	円 —	円 —	円 452,939,000	円 202,440,000	円 —	円 655,379,000	円 471,209,491	円 34,099,000	円 —	円 34,099,000	円 150,070,509	(うち、仮払消費税及び地方消費税 30,977,523円)
第1項 建設改良費	401,446,000	—	—	—	401,446,000	202,440,000	—	603,886,000	420,717,332	34,099,000	—	34,099,000	149,069,668	
第2項 償還金	50,493,000	—	—	—	50,493,000	—	—	50,493,000	50,492,159	—	—	—	841	
第3項 予備費	1,000,000	—	—	—	1,000,000	—	—	1,000,000	—	—	—	—	1,000,000	

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額100,209,491円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額30,977,523円及び損益勘定留保資金69,231,968円で補てんした。